

日本鐵鋼協會記事

理事會 (昭和 11 年度第 9 回)

開會日時 昭和 11 年 10 月 7 日 (水) 午後 5 時

出席者 水谷叔彦 渡邊三郎 吉川晴十 今泉嘉一郎 香村小録
河村 颯 鹽田泰介

協議事項

1. ばね鋼規格案の照會に關する件 (商工省案)
2. 關稅改正に對する本會の意見照會に關する件 (東京商工會議所)
3. 日本工學會改正定款に關する件
4. 本會第 14 回研究部會並に第 16 回講演大會に關する件
5. 入退會者並に會員異動 (自 9 月 3 日至 10 月 7 日)
 - (1) 入會者承認數 正會員 9 名 準會員 21 名 計 30 名
 - (2) 退會者なし

會計報告

1. 8~9 月中收支報告
2. 所持債券の異動

以上審議を了し午後 7 時 30 分散會

第 14 回研究部會 第 7 回製鋼部會「議題 平爐熱勘定に就て」

開會日時 昭和 11 年 10 月 16 日 (金) 午前 9 時

會場 福岡 九州帝國大學工學部事務室內會議室

出席者

工場推薦委員 日本製鐵本社 柴崎國雄 日鐵八幡製鐵所 村田巖 志賀芳雄 角野尚徳 日鐵兼二浦製鐵所 田熊龜三 日鐵大阪製鐵所 曾我部光晴 日本製鋼所 甲藤 新 松本茂樹 大島製鋼所 伊澤猛三郎 東京鋼材株式會社 中村太四郎 吾嬬製鋼所 安藤鐵夫 中島省一 日本鋼管株式會社 藤原唯義 郷 義二郎 庵 忠正 淺野造船所製鐵部 岡林俊夫 深堀佐市 住友製鋼所 山崎 章 住友鋼管製造所 鈴木秋三 神戸製鋼所 山田 實君 川崎造船所製鋼工場 矢島弘一 淺野小倉製鋼所 石部 功 大阪製鋼株式會社 澤田 悟 昭和製鋼所 福井 眞 高橋文太郎 尼崎製鋼所 山田貞雄 大阪陸軍工廠 籾内周三郎 川崎造船所製鐵工場 落合 勇 中山製鋼所 森崎 辰 吳海軍工廠 堀田秀次 外一名

本會推薦委員

京都帝大 齋藤大吉 澤村 宏 九州帝大 井上克巳 谷村 照 大阪帝大 藤井 寛

本會役員

水谷會長 河村前會長 石原編輯委員 臨時委員 俵 信次 矢島忠和

本研究部會開催に當り委員に配布せられたる資料は各工場より回答の事項を整理し、日本鐵鋼協會第 14 回研究部會第 7 回製鋼部會第 1 表「熱勘定に關する參考事項附其他參考表」1 部、同第 2 表「熔鋼 1 吨當りに對する熱勘定」1 部、開會順序並に委員名簿 1 部以上本會作成、外に當日川崎造船所製鋼工場より矢島工學士の調査に係る平爐の熱勘定計算法、昭和製鋼所研究部熱管理所の調査に係る平爐の熱勘定に就て附發生爐の熱勘定、吳海軍工廠の本會より照會の資

料、日本鋼管株式會社より前提出資料の訂正表等の配布ありたり。

定刻先づ順序書に依り水谷會長立ちて開會を宣し同時に委員長の選舉を行ひたるに會長の指名要望起り九州帝大教授井上克巳博士を指名推舉され井上委員長着席一場の挨拶了り直ちに準備委員代表石原委員に資料一括整理に付き説明を求む石原委員の説明終りて各工場委員の各自提出の資料に付き説明あり了つて討議に移り其後意見交換に移り河村前會長發言を求め本會に於て研究部會創始以來の經過並に將來の希望を述べらる、次に田口委員の資料の整理方法に付き發言ありて一段落となりたり更に井上委員長より本問題を懸題とするや否を一同に諮りたるに一同懸題を要望せり終りに會長立ちて委員長始め全委員に對し懇篤なる謝辭を述べられ了て一同拍手の裡に散會せり時午後 5 時を告ぐ。

日本鐵鋼協會第 16 回講演大會 (前號前付廣告參照)

第 1 日 10 月 17 日 (土祭) 講演會 會場 九州帝國大學工學部大講堂

出席者 250 餘名

第 2 日 10 月 18 日 (日) " " "

出席者 300 餘名

午後 6 時 晚餐會 " 福岡市柳町 新三浦

出席者 100 餘名

第 3~4 日 10 月 19 日 (月)~10 月 20 日 (火) 工場見學

出席者 第一班 180 餘名 第二班 120 餘名

第 5 日 10 月 21 日 (水) 第一班 50 餘名 第二班 30 餘名

以上に付きては後日稍詳細なる報告を掲載すべきも講演會に於ては多趣有益なる發表多く又見學に於ては時局柄參會者を啓發する處多々かかる豫想外の盛況を呈したるは周圍の同情の賜にして本會の最も欣幸とする處とす終に臨み會員を代表し見學工場並に實行委員一同に對し深甚の謝意を表す。

編輯委員會 (昭和 11 年度第 7 回)

開會日時 昭和 11 年 9 月 29 日 (火) 午後 5 時

出席者 水谷叔彦 吉川晴十 山縣愷介 石原善雄 五百旗頭

啓 田中清治 山田良之助 三島徳七

協議事項

1. 第 14 回研究部會に關する件
2. ネバ鋼規格案に關する件 (商工省案)
本委員會にては異議なし
3. 鐵と鋼第 22 年總目次編纂の件
田中編輯委員に委任の事
4. 鐵と鋼第 12 號上掲論文原稿選定の件

決定原稿

- | | |
|-----------------------|-------------|
| (1) 歐米視察談 | 三島 徳七 |
| (2) 昭和製鋼所の高爐設備及び作業に就て | 淺輪 三郎 |
| (3) 錫青銅に關する X 線の研究 | 伊吹猛三郎 |
| (4) マンガン鋼の顯微鏡組織圖研究補遺 | 村上武次郎、三神 正苗 |

5. 鐵と鋼第 22 年第 11 號抄録原稿審査

以上を議し午後 8 時散會せり。

新入會者氏名

居所又は宛名先	勤務先又は職業	會員種別	入會者	紹介者
朝鮮京城府永登浦町山手丁(永登浦四四)	工學士 龍山工作會社永登浦鑄鋼工場長	正會員	奥野貞治	鹽村川村西澤山金齋室松伊
埼玉縣北足立郡戸田村日本特殊鋼管戸田工場		"	阿部永介	澤松崎松村
兵庫縣武庫郡鳴尾村八ツ松三ノ三三(西ノ宮三七五二)	工學士 住友電線製造所研究部	"	江塚保	村
八幡市高見町七丁目社宅	理學博士、理學士 日鐵八幡製鐵所研究所	"	田中芳秋	縣子藤井本藤
大阪市此花區島屋町三七、住友金屬工業會社技術部	工學士	"	宗知曉	嘉與
朝鮮兼二浦日鐵兼二浦製鐵所骸炭課		"	佐伯卓平	正太郎 壽郎 雄宏 介輔 三馬 郎吉
朝鮮兼二浦日鐵第一號合宿	日鐵兼二浦製鐵所骸炭課	"	松澤真太郎	"
兵庫縣御影町東明四ノ一〇	川崎造船所製鐵工場薄鉄課	"	江頭新太郎	中上梅村菊
中野區天神町二三	日本特殊鋼管會社	"	石坂貫一	島田津松池
牛込區市ヶ谷仲之町二二	工學士 日本鋼管會社	准會員	綿貫友輔	道靜七太 浩 慶
兵庫縣武庫郡精道村芦屋大樹八三一(芦屋二七四八)	工學士 金井トラベラー製造所研究部	"	荻田英二	金井慶
豊島區池袋二ノ一〇六〇	東京帝大學生	"	中山忠男	田中清治
兵庫縣武庫郡瓦木村高木	日本砂鐵工業會社	"	安福理雄	上野建二郎
兵庫縣高砂町向島 日本砂鐵工業會社高砂工場	工學士	"	北島哲男	"
朝鮮兼二浦 日鐵一號合宿	明專工 日鐵兼二浦製鐵所	"	坂梨智衛	松本與三郎
朝鮮兼二浦 北社宅四二	"	"	釘本繁男	"
旅順市中村町 旅順工大日新寮	旅順工大學生	"	川崎晴通	長谷川熊彦
神戸市葺合區脇濱町 川崎造船所製鐵工場検査課		"	垂水利作	中島道文
尼ヶ崎市外中濱 尼ヶ崎製鋼所試験係		"	角富市	藤井寛
板橋區板橋一丁目二五二八	工學士 日本特殊鋼管會社	"	葛目修	梅津七藏
品川區東品川四丁目三五	早大學生	"	清水哲	鹽澤正一
廣島縣賀茂郡廣村廣海軍工廠造機部	理學士	"	一藤敏男	石川薰
朝鮮兼二浦 日鐵兼二浦製鐵所		"	武田魁	田畑農夫
"		"	中島小市	"
朝鮮兼二浦 日鐵社宅	日鐵兼二浦製鐵所	"	都野國屋壽一	松本與三郎
"	"	"	小島直五郎	"
朝鮮兼二浦竹園町	"	"	腰山恒吉	"
朝鮮兼二浦 日鐵兼二浦製鐵所		"	松本章	"
熊本市東外坪井町三〇、國友フクエ方	熊本高工學生	"	吉田英雄	本多顯曜
川崎市扇町 日本鋼管會社扇町工場	工學士	"	小野一夫	内野久雄